

AREC・Fiiプラザ 第139回リレー講演会

農商工・地域資源活用発掘研究会 第1回 「製造業の農産物加工進出の可能性について」

■日時：平成24年10月18日（木） 15:00～17:30 ※終了後、交流会開催

■場所：AREC [上田市産学官連携支援施設] 4階（上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内）

【講演1】『農山漁村の6次産業化と製造業の展開可能性』 15:00～15:50

講師：株式会社産直新聞社 代表 毛賀澤 明宏 氏

農水省「地産地消の仕掛人」/ARECアドバイザー

概要 長野県から全国をつなぐ産直ネットワークづくりを進めながら、直売所・加工所を中心とした地域振興を多数サポートしている。6次産業化プランナーも兼務している。その視点から、現在、農水省が進める農山漁村の6次産業化の現状と課題、食品産業をはじめとする製造業の6次産業化への参画の可能性などについて、県内外の具体的な取組みを紹介しながら報告する。各地の農商工連携事業にも関わり広い人的ネットワークを活かして、具体的な事業展開の方向性を提示。

【講演2】『農村手造り加工の現状と課題』 15:50～16:40

講師：有限会社小池手造り農産加工所 取締役会長 小池 芳子 氏

農水省6次産業化ボランティアプランナー

概要 下伊那郡喬木村に本社を置く小池手造り農産加工所は、農家から農産物の加工を引き受け、農家の名前で販売できる形にして戻す、「農村受託加工」という業態を全国で先駆けて事業化した。現在、全国で約2000軒の農家と取引する。小池会長はその先駆者で、全国のカリスマ的存在。6次産業化の鍵を握る受託加工の重要性と課題を、自らの経験を踏まえて話すほか、食品製造業者が、地場産品を利用した加工事業を進める場合に、問題となることなどがらなどを具体的に話す。

【講演3】『「ながの地域ブランド郷土食」の取組みと食品製造業の課題』 16:40～17:30

講師：信州大学工学部 教授 天野 良彦 氏

信州大学地域共同センター長/信州科学技術総合振興センター副センター長

概要 生物機能化学が専門で、水熱反応と酵素反応の複合的技術を開発・活用して、地元産農産物や食品残渣を活用した新商品づくりや、バイオマスエネルギーの有効活用などの実践的研究を多く進めている。農商工連携による長野地域の特産品づくりでもリーダーシップを発揮し、文部科学省の補助事業「ながの地域ブランド郷土食」で多くの新商品を生み出すとともに、そうした事業を進める地域人材の育成に務めてきた。その経験を踏まえ、現在の食品製造業の課題を浮き彫りにする。

農商工・地域資源活用発掘研究会 [今後の予定] ファシリテーター/毛賀澤明宏 氏

・第2回 11月20日（火）午後

現地視察・講演/①株式会社竹内農産(長和町) ②上田市丸子農産物直売加工あさつゆ(上田市)

・第3回 1月中旬 現地視察・講演/東御市ワインバレー構想(交渉中)

・第4回 2月中旬 現地視察・講演/ツルヤの商品展開戦略(交渉中)

主催:AREC・Fiiプラザ/財団法人上田繊維科学振興会 共催:公益財団法人長野県テクノ財団 浅間テクノポリス地域センター

●お申込先 AREC・Fiiプラザ事務局 宛（上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内/☎0268-21-4377）

メール（mousikomi@arecplaza.jp）またはファックス（0268-21-4382）でお申し込みください。

AREC・Fiiプラザ 第139回リレー講演会（平成24年10月18日）

農商工・地域資源活用発掘研究会（第1回） 参加申込書

企業・機関名			
参加者名			
所属・役職	電話番号		
メールアドレス	研究会参加希望 ○を付けてください	有	無
		※次回ご案内をメールにてご連絡いたします	

※ご記入いただいた個人情報（御社名、所属・役職、氏名）は受付名簿としてのみ使用し、他の用途には一切利用いたしません